

山響クラブなど文科相らに事業維持求める

行政刷新会議の事業仕分けをめぐり、山響クラブが加盟する「日本プロオーケストラクラブ

協議会」は10日、川端達夫文部科学相、玉井日出夫文化庁長官に、プロオーケストラに対する支援と、各地

の学校を訪ね子供たちの前で演奏を披露する事業などについて、現状を維持するよう求める意見を出した。文化庁の両事業は、仕分けでは共に「圧倒的な予算削減」と判定されていた。